

自民党
江東区議会議員

にしがき 誠

討議資料

志を抱き、皮相の動きにとらわれず、断固初心を貫く！



令和2年度の本区の事業執行状況についての検証と、次年度に向けた政策提言を実施する「令和2年度決算審査特別委員会」が開催されました。

私からは3つの項目について質疑応答を実施いたしましたので、ご報告申し上げます。

【地下鉄8号線の中間新駅の名称について】

(答弁者:都市計画課長、地下鉄8号線事業推進担当課長)

Q:本区としても半世紀に渡り取り組んできた地下鉄8号線の延伸について、7月15日に国の交通政策審議会答申で「早期の事業化を図るべき路線」と示され、いよいよ事業化に向けた最終局面に入ったところである。

今後は2つの中間新駅の整備場所はもちろん、その名称が地域住民の皆様方の強い関心ごととなるが、本区が名称決定までにどのように関わっていくのか、そのプロセスをうかがう。

A:2020年3月開業のJR山手線の“高輪ゲートウェイ駅”は、JR東日本が公募を実施している。また、2020年6月開業の日比谷線の“虎ノ門ヒルズ駅”は、民間企業(森ビル)の請願駅として整備されたため、その意向が反映されている。

過去の例では駅名の決定は開業の1~2年前であるケースが多いため、本区としては地域住民の方々の気持ちに寄り添い、事業主体となる予定の東京メトロとのコミュニケーションをしっかりとっていく。

(感想) 駅名は、地域住民の皆様方に愛される名称が望ましいことは言うまでもありません。地下鉄8号線の建設には10年かかると言われておりますが、名称については地域住民の皆様方の想いを反映できるように、現段階で事業主体となる予定の東京メトロへ申し入れを行うように要望いたしました。

8号線の現在の状況

◆東京メトロの有価証券報告書(四半期報告書)の公表(令和3年8月10日)について

【追記事項の概要】

➢ 8号線の延伸(豊洲~住吉間)及び品川地下鉄については、交通政策審議会答申及び国と東京都の合意に基づき、十分な公的支援及び株式の売却が確実に実施されることを前提に、事業化に向けて取り組む。

◆国土交通省の令和4年度予算概算要求の公表(令和3年8月26日)について

➢ 鉄道局の概算要求では、地下鉄8号線の延伸整備により「臨海副都心と都区部東部等とのアクセス利便性の向上や東西線の混雑緩和など都市機能の一層の充実を図る」とされ、都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道)の対象に含まれている路線として示されております。



整備計画概要

【路線延長】 約5.2km

【中間新駅(想定)】 ST1, ST3

【輸送人員/日】 約27.3~31.6万人

【事業費(概算建設費+車両費)】 約1,560億円(税抜)

【建設期間】 約10年間

★東京メトロ東西線との結節駅である東陽町のほか、駅徒歩10分圏外となっている鉄道交通不便地域解消のため、豊洲~東陽町間、東陽町~住吉間の概ね中間地点に各1駅の中間新駅を想定しています。

是非フォローをお願いします!

- Facebook (西垣 誠)
- Twitter (@nishigakimakoto)
- Instagram (nishigaki.makoto)

現役子育て世代の目線で!

にしがき誠が目指す
3つの政策!

地元商店街の
ますますの
景気向上を!

お年寄りが安心して
過ごせる
環境づくりを!

お問合せ先

豊洲西垣

検索



様々なテーマに応じて無料出張講演承ります。お気軽にお問い合わせください!

【公式ホームページ】 <http://nishigakim.jp/>
【携帯電話】 090-1110-5392
【事務所】 江東区豊洲4-9-13-207
【発行責任者】 西垣 誠

★皆様のお声をお寄せください!

【主な活動の経歴】

◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会育成部長◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村囃子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会顧問(全国ラジオ体操連盟公認ラジオ体操指導員)◆金剛禪總本山少林寺東京辰巳道院顧問◆保護司◆江東区エアロビック連盟顧問◆ローリングマンデープリスクール第三者委員◆NPO法人都市型防災ネットワーク副理事長◆防災士
★平成24年11月3日「江東区政功労者表彰(教育関係功労者)」受章★令和3年10月14日「東京保護観察所長表彰」受章(保護司活動にて)

【高齢者の運転免許自主返納の促進について】

(答弁者: 交通対策課長)



Q: 高齢ドライバーが加害者となる痛ましい交通事故が後を絶たない。私から2018年2月の本会議一般質問でも要望しているが、認知機能・身体機能が低下していくことが医学的にも明らかな高齢ドライバーの加害事故を減少させるには、運転免許返納の促進が近道と考える。

返納促進策として、例えば返納者先着100名に“東京都シルバークロス”購入費用の助成や、返納後に身分証明書として利用できる“運転経歴証明”取得費用の助成を実施するなど、本区として真剣に取り組むべきでは。

A: 23区内では5区のみがインセンティブを設けて自主返納の促進を実施している。また、杉並区は免許返納の認知度が上がってきたということで、平成30年に返納促進事業を打ち切っている。

本区としては、こうとう区報の掲載やSNSなどを活用して返納制度の一層の周知徹底を図ると共に、昨年度は返納者数が減少傾向であることより、区民向けの具体的な支援制度の調査・検討を進めたい。

(感想) こうとう区報やSNSをご覧になられた方にしか情報が届かない消極的な手段では、高齢ドライバーの不幸な事故を減少させることができません。



積極的に働きかけをしていく気概に欠ける大変残念な答弁であり、今後も粘り強く本件については取り組んで参ります。

なお、区内全域をきめ細かく巡回するコミュニティバスの新設を検討するよう、併せて要望いたしました。

【私立保育所の賃借料補助について】

(答弁者: 保育課長)



Q: 23区内では待機児童解消を目的に、本区を除く15区が、開設6年目以降も国・都の補助事業に準じて、賃借料の高い私立保育所には補助を継続している。(本区は5年目で打ち切り)

本区臨海部に所在する保育所では、補助が無くなる6年目以降に賃借料の追加負担が年間1千万円を超えることとなり、保育所の運営が難しくなるとお聞きしている。

よって、待機児童解消・安定的な保育所運営を目的に、他15区が実施しているように、本区も開設6年目以降の賃借料補助を継続するべきでは。

A: この制度は、新規保育所の整備促進と開設直後の保育所運営の安定化を目的に、開設5年目までを本区では採用している。

補助期間の拡大は、各事業者による自立的な運営の早期実現や本区財政への影響もあるが、賃借料は円滑な保育所運営の重要な要素でもあり、今後の検討課題としたい。

(感想) 保育所開設時にはコロナ禍を想定していなかった保育所が多数あり、開設当時とは状況が大きく異なっています。

保育所ならびに在籍している園児・保護者の皆様をお守りするためにも、6年目以降の賃借料補助継続について、引き続き取り組んで参ります。



お年寄りを敬い、子ども達が輝く地域へ！

《 第33回・第34回 区政報告会 》

※参加費無料(小さなお子様連れも大歓迎です！)

★豊洲シビックセンター 第2研修室(8F) 日時:11月21日(日) 18:30~20:00 ※18:15受付開始

★古石場文化センター 第1研修室(2F) 日時:11月22日(月) 10:00~11:30 ※9:45受付開始

区政レポートや街頭演説ではお伝えしきれないことがたくさんございます。今回も有意義な情報交換の場となることと確信いたしております。ご友人の皆様お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。
※2回共に同じ内容です。

新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては中止する場合があります。開催有無については11月1日に私の公式ホームページに投稿いたしますので、ご確認ください。

【自由民主党 一般党员・家族党员ご加入のお願い】

にしがき誠の政治活動をお支えいただくために、18歳以上で日本国籍を有する方は、自由民主党党员へのお申し込みをお願いいたします！ ※年会費:4,000円(同居の家族党员は2,000円)

(特典)・自由民主党の機関誌を不定期にご郵送いたします

・(原則)3年以上継続されている党员は自由民主党総裁選※に投票ができます ※複数候補者の場合

★入党お申し込み:にしがき誠の公式ホームページ内【お問い合わせ】または携帯電話【090-1110-5392】までご連絡ください！

